



中学校生活 Q&A



※今回あった質問事項には★印を付けています。

(1) 中学校生活について

交友関係

- ★ 友達が作れるか少し心配。
- ★ 人間関係（上下関係）などについて不安がある。
 - ・ 他の小学校の友達と一緒にになり、人数もクラスも増えるので心配。
 - ・ どんな人がいるのか。仲良しの子と同じクラスになれるのか。等

→ いろいろな小学校から多くの仲間が集まります。また、中学生は思春期と呼ばれ、心身ともに大きく変化する時期になります。出会いや変化に戸惑いや不安もあるかもしれませんが、仲間や家族、地域の方、先生方と一緒に困難も乗り越え、一回りも二回りもたくましく成長した姿で川下中学校を卒業してほしいと思います。よりよい学校生活を一緒につくっていきましょう。また、先輩、後輩の関係で不安なこともあるかもしれませんが、在校生は皆さんの入学を楽しみに待っています。ただし、目上の人に対して礼儀をわきまえた言動や行動も必要になります。

- ★ いじめや人間関係が不安。
 - ・ いじめとか、素行が悪くならないかとか色々心配。
 - ・ いじめや暴力を振るう人がいっぱいいるかもしれないので不安。

→ 生徒全員が安心・安全な学校生活を送るよう努めていきます。日頃の日記や会話のなかで、また毎週1回の学校生活アンケートも行いますので、心配なことがあったら遠慮なく伝えて下さい。早期の対応で皆さんが安心できるようにしていきたいと思っています。

- ★ 日本語があまり上手ではないので、色々心配があります。

→ 川下中学校には日本語指導教室があります。先輩の中にも日本語が得意ではないという人もいましたが、そこで勉強し、とても上手になった人もいます。また定期テストの際も、配慮ができる可能性があります。心配な事は随時相談しながら進めたいと思います。安心して入学してください。

- ・ 不安になったら先生に気軽に言いに行ってもいいですか。

→ 遠慮なく相談をしてください。担任をはじめ、学年部の先生を中心に一人一人の思いに寄り添いたいと思います。また、保健室の養護の先生やスクールカウンセラーの先生も話を聞いて下さいます。

学習面

★ 中学校の勉強方法について知りたいです。

→ 学力は毎日の積み重ねにより身に付くものです。そのために、次の4点に留意してください。
①早寝早起きをする。②授業では積極的に発表する。③毎日家庭学習をする。④テスト期間中は家庭学習を工夫する。

詳しくは入学後に配付される生活ノートの中に書いてある内容を参考にしてください。また、わからないことは、どんどん先生に質問したり、友達同士で教え合ったりして、そのままにしておかないようにしてください。

★ 勉強が難しくなるのでついていけるかどうか心配。

★ 勉強が分からなくなったら個人で教えてもらえますか。

- ・ 英語や数学の学習はどう変わりますか。
- ・ テストで順位が出るのが心配。

→ 学習内容は小学校に比べて確かに難しくなります。授業を中心に、予習や復習を行いましょう。また、休み時間に個人的に教科担当の先生に質問することができます。テスト前は、部活動も中止になり、放課後の学習会を行うこともあります。テストの順位については、あくまで自分の学習への励みにするものです。同じ学年の仲間と切磋琢磨して学力を伸ばしてほしいと思います。

→ 数学は、算数で学習したことをもとに－（マイナス）の計算問題が入ってくるなど少し高度な内容について学習します。また、英語については、小学校でも学習していると思いますが、話したり活動したりすることに加えて、単語や英文を書くことも増えてきます。春休みには小学校で学んだ基本的な内容を復習するなどして中学校での勉強に備えてください。

・ 1年生と2年生では授業をする先生は替わるのか。

→ 授業ごとに担当する先生は替わります。同じ1年生でも学級によって担当する先生が違う場合もあります。もちろん、学習内容は一緒ですのでしっかり習ってください。

・ 小学校と中学校の生活ではどのようなことが変わりますか。

→ 大きく変わるのがやはり授業です。1時間は50分と小学校の時よりも5分長くなります。また、学習内容も徐々に難しくなり、学ぶ量も多くなります。教科ごとに先生が替わり専門的に学習します。

また、川下中学校では、『3・2・1運動』を行っています。『3・2・1運動』とは、「授業開始3分前に教室に入り、2分前に席に着き、1分前に授業準備を終えて黙想を始める」というものです。

生活面

★ 髪は1つにくくった後、お団子ヘアでも良いのか？

★ 女の子の髪型ですが、癖毛のため1つか2つに束ねるときに三つ編みや編み込みにしても大丈夫でしょうか（束ねるだけだと、髪が広がるため）。

→ 髪型については、進路選択の面接の際に適した「中学生らしい髪型」を常日頃から意識するようしましょう。生徒の皆さんが入試の時に慌てず、困らないように先生方は日頃から声掛けをしています。

★ 給食について、量を減らすことはできますか。

★ 食が細く、食べるのに時間がかかるので、給食が不安です。

・ 給食時間はどのくらいですか。量が増えると聞いたので時間内に食べられるか不安です。

→ 基本的には均等に注ぎ分けます。その後、各自の体調等に合わせて主食や主菜で量の調節をしてください。心配な人は、入学後に担任の先生へ相談してください。

→ 給食時間は、準備時間を含めて35分間です。4時間目終了後素早く給食の準備をして、給食を食べる時間を十分に確保できるように心がけましょう。

・ 帰りが遅くなるかもしれない。

→ 6時間の通常授業日は終わりの会が16時10分に終わります。その後、季節に応じて総下校時刻が決められています。部活動は総下校時刻の15分前をめどに活動を終え片付けやミーティングを行います。

・ 鼻炎や花粉症があります。箱ティッシュを持って行ってもいいのか。

・ マスクに指定はありますか。

→ 結構です。机やカバンの中に入れて保管してください。

→ 特に指定はありませんが、学校生活の支障にならないマスクを着用しましょう。

(2) 入学前に準備するもの

文房具

★ セカンドバックは入学後に準備するのでしょうか。

→ 来年度からファーストバックがリニューアルして、大きくなります。部活動によっては、部活動単位でカバンを購入する部もあります。これらのことからセカンドバックについては、必要な場合のみ、入学後に購入されることお勧めしています。

★ 連絡袋は要りますか。

→ 次の日の日課や準備物等を記入する連絡帳が中学校では生活ノートというものになります。また、連絡袋についても配付される可能性（学年毎に異なる）がありますので、必要に応じて入学後に購入されることをお勧めします。

★ アルトリコーダーの購入時期はいつですか。

→ 川下中学校では現在アルトリコーダーは使用していません。よって、購入もありません。

★ 文房具にきまりはありますか。

- シャーペンは中学校ではいいのか。
- 鉛筆も持って行った方がいいですか。

→ 日頃はシャーペンでも鉛筆でも結構です。ただし、美術の授業やテストでは鉛筆を利用しますので、両方準備しておくことをおすすめします。その他にボールペン、赤ペンなど色ペン4種類ぐらい、ラインマーカー、ネームペン、定規、コンパスなどがが必要です。デザインに決まりはありませんが、学習に集中できるものを準備してください。

- 授業で使うノートはどんなものが良いですか。

→ 授業で使うノートは入学後各教科の授業で話があるので、それから購入しましょう。

- 書写の授業はあるのか。もしあるなら、引き続き小学校のものを使うのか。

→ 各学年の国語の授業に書写の時間はあります。その際は、各自で習字道具を持参しますので、ご準備ください。もちろん、小学校のときに使用していたもので十分です。

- 小学校で使った学習用品は使いますか。

→ 裁縫道具は中学校でも使います。絵の具セットは使わずデザインセットを購入することになります。彫刻刀は中学校にあるものを使用します。

服装等

★ 爪は1週間に2回程度切った方がいいんですか。

→ 個人差があるので、一概には決めていません。衛生面や安全面から、長くなったら切るようにしましょう。

★ 給食当番の時に着用するエプロン・帽子・マスクですが、現在感染症対策で毎日マスクを装着しています。登校時に装着しているマスクとは別に給食当番用のマスクが必要でしょうか。

→ 多くの生徒が登校時に装着しているマスクで給食当番を実施しています。気になるようであれば、通常時と給食当番時用で使い分けていただいても構いません。

- 体操服や開襟シャツ等がお下がりでネーム色が違うがそのまま使用してもいいのか。

→ もちろん使ってもかまいませんが、できるだけ刺繍の直しをお願いしています。ぜひご相談ください。

- ハーフパンツは常時制服の下に着用するのか。

→ 着用を定めてはいませんが、ほとんどの生徒がハーフパンツを常時着用しています。

- 給食について、箸やナフキンなど準備するものがあるのか。

→ 給食センターで準備していただきますので、個人が準備するものは特にございません。ただし、給食当番の時に着用するエプロン・帽子・マスクは各自で準備してもらいます。

- 通学用のスニーカーは学校指定のものがあるか。白ならどこのメーカーでもいいのか。

→ 「体育の授業に適した白の紐付きの運動靴」であれば結構です。学校指定はありません。

- 体育で使う水着に決まりはありますか。

→ 小学校で使用していたものでかまいません。水着の色は、紺色系でプリントなど柄のないものにしましょう。キャップやゴーグルに、色や形の指定はありません。詳しくは入学後体育の授業で説明があります。

(3) 部活動、自転車、校納金、その他

部活動

- ★ 勉強と部活動の両立ができるか心配。

→ 慣れるまでは生活のリズムをつかむのが大変だと思います。まずは、春休み中に早寝早起きなどのよい生活習慣を身に付けてください。また、部活動が本格的に始まるのは4月末からです。それまでに、川下中学校での学校生活のリズムをつかんでほしいと思います。その後も、早めに宿題等の学習に取り組み、翌日に備えてしっかりと睡眠をとるようにしてください。ぜひ、勉強と部活動を両立させて、充実した学校生活を送ってほしいと思います。

→ 最初は誰でも不安な気持ちを抱いています。しかし川下中学校には頼れる先生や先輩、そして同級生の仲間たちがたくさんいます。不安なときは周りに相談しながら一緒に頑張りましょう。

- ★ 部活動で朝は何時ぐらいから始まり、終了時刻は何時ぐらいですか。

→ 朝練習はある部とない部があります。活動時間は 7:30~7:55 とし、7:15 より早く登校しないことになっています。活動の終了については、ゆとりをもって下校できるように片付けやミーティングを行うため、総下校完了時刻の 15 分前をめどに活動を終了します。総下校完了時刻は、季節によって違いますので、入学説明会のパンフレット等を見て確認してください。

- 今まで特にスポーツをしていないので運動部について行けるかどうか不安。
- 興味がある部活動はあるけど、やったことがないので不安。

→ どの部活動も初心者でも大丈夫なように練習計画を立てています。不安があるかもしれませんが、自分の興味や関心によって選択し、スポーツや文化的活動に親しんでほしいと思います。

- 部活動に必要な準備物を知りたい。

→ 入学後に新入生オリエンテーションを行います。その際に各部の説明を行います。正式入部は4月下旬の予定ですが、予め準備しておくものではありません。また、競技や用具によっては規格

が定められたものもありますのでご注意ください。

- 部活動入部までの流れを教えてください。
- 部活動の体験入部は1つだけなのか。

- 具体的には、①部活紹介→②部活見学→③仮入部→④正式入部（4月下旬）となります。まず、入学後すぐに各部活動の紹介の時間があります。キャプテンを中心に活動内容を説明します。3年間続けようと思う部活動を選んでください。
- 入学の翌週から、見学日を2日程度、仮入部（体験）を3日程度経て、4月末に正式入部となります。仮入部期間中は、担任や顧問に申し出をして、複数の部活動へ参加することも可能です。

★ 部活動を途中で変えることはできるのか。

- できるだけ、最初に決めた部活動で引退まで頑張ってもらいたいと考えています。そのためにも、入部の前の部活見学・仮入部の際にしっかりと見て、体験して自分自身で決めてもらいたいと思っています。しかし、どうしても継続することが難しくなることもあります。その時には、すぐに担任・顧問へ相談してください。

- 部活動の練習は、長期の休みや週末などはどれくらいあるのか。いつ分かるのか。
- テスト週間に部活動はあるのか。

- 全体としては「川下中学校部活動運営方針」（本校ウェブページに掲載）に則って運営されますので、休養日については「週あたり2日（平日1日、週末1日）以上の休養日を設ける」こととし、「長期休業中は、ある程度長期の休養期間を設ける（盆休み、年末年始の休みなど）」こととなっています。詳しくは、各部で示す練習計画表でお伝えします。
- 定期テスト前は部活中止期間があります。中間テストは6日間、期末テスト・学年末テストは9日間です。

★ 部活動で遠方への送迎は多いですか。

- 部活動によって異なります。正式入部までに顧問の先生に相談してみてください。

★ 川下中学校入学説明会資料の中の部活動紹介には手芸が入っていませんが、アンケート中には手芸が入っています。手芸部はあるのでしょうか。

- 来年度から手芸部は募集停止となります。

★ 1・2年後に部活動がなくなると聞いたのですが、詳しく知りたいです。

- 現在、国・都道府県・市町村において、様々な審議が行われている最中です。ただ、地域に徐々に移行する方向で話がまとまりあるのは事実です。詳しい事や具体的な動きが分かり次第、随時、お知らせしていきたいと考えています。

自転車

★ 自転車通学の自転車に決まりはありますか。

- 部活動などで学校に行くときに自転車を利用していいのですか。

→ 自分の身体にあった大きさの自転車で、安全のため必ずヘルメットを使用してください。ヘルメットは「安全マークのある標準的なもの」とします。また、ライトや反射材、ベル、荷物を入れるためのカゴを前に付けてください。カゴに指定は特にありません。なお、ロードバイクやマウンテンバイクなど高価な自転車は使用しないようにしましょう。自転車通学生は、入学式の日に説明があります。自転車点検で許可を得た後、自転車で通学できるようになります。

→ 通常の登校と同じ方法で登校するようになります。大会や練習試合等で近隣の活動場所へ現地集合することがあります。その際は、ヘルメットを着用した上で、安全に気をつけて自転車を利用することもあります。

校納金・その他

★ 親が担任の先生に相談事で特別に連絡をとりたい場合の方法や電話の対応をしていただきやすい時間帯があれば教えてほしい。

→ 日によって日程が異なりますので、特定の時間帯というのはございません。ですが、担任だけでなく、学年部・教育相談担当・養護教諭等、学校全体がチームとなって組織的な対応をしております。何か相談事がありましたら、日中学校にご連絡をいただけたらと思います。

- 毎月の校納金について、引き落とし日や金額の予定表はいただけるのか。

→ 引き落とし日は、毎月27日を基本としています。入学後、速やかに金額のご案内をいたします。

- 参観日はどの程度のペースであるのか。

→ 通常に教育活動を行える状態であれば、4月入学式、5月育友会総会、6月自由参観週間、7月保護者懇談会のように、毎月1回程度ご来校いただける機会を設定しております。